



第5回 仙台広域圏 ESD(持続可能な開発のための教育)セミナー

「モンゴルにおける持続可能な地域づくり」

3月3日(土) 13:00~16:00

河北新報社1階ホール**参加無料**

参加希望者は下記事務局まで FAX・Eメールにてお申し込みをお願いします。

21世紀が始まるに際し、国連はESD『持続可能な開発のための教育の10年』を設定し、地球規模から地域までの持続可能な未来(社会)を創る取り組みを推進しています。日本でも政府全体で持続可能な社会を創る計画を立てて取り組みを始めました。アジアでも様々な取り組みが始まっています。今回は、アジアの中でも様々な問題を抱えるモンゴルで持続可能な地域づくりに取り組んでいるゲストに報告をしていただき、持続可能な地域社会とは何かを考えたいと思います。ESDに関心のある多くの皆さんの参加を期待します。

セミナー内容

報告 「ESD 持続可能な開発のための教育の10年について」

大村 浩志氏 文部科学省国際統括官補佐 日本ユネスコ国内委員会事務総長補佐

報告 「モンゴルの教育事情」

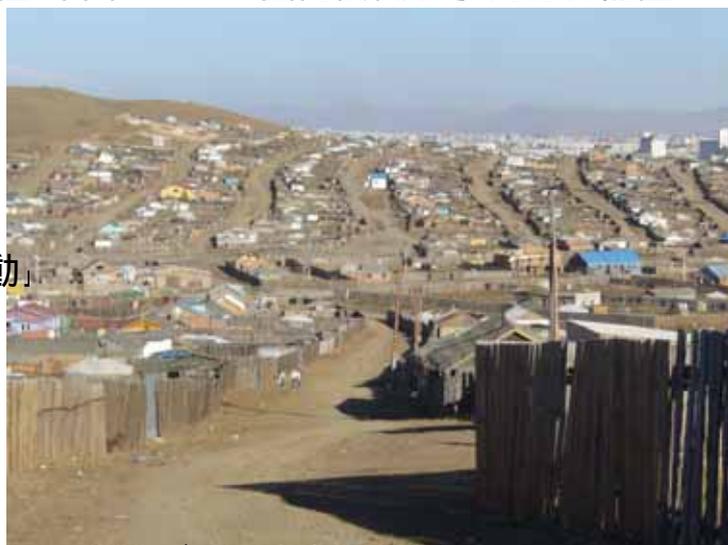
J.カルバドラッハ氏(新モンゴル高校校長)

報告 「貧困地域住民への自立支援活動」

T.T.アヤシュさん(ウール・クラフト・

サポートセンター代表)

討論の時間



ウランバートル市内にあるゲル集落

草原からの移住民が居住する貧困地域

主催 仙台広域圏 ESD・RCE 運営委員会

事務局:宮城教育大学 ・ 仙台いぐね研究会

連絡先 仙台いぐね研究会

TEL 090 - 9743 - 7527

FAX 022 - 214 - 3386

E mail igune2006@ezweb.ne.jp